

たしかめよう

基礎

かいとう

1 【大きな数】 次の数を数字で書きましょう。

(1) 530000000 (2) 2000000000000

2 【わり算】 筆算で計算しましょう。

(1) $84 \div 4 = 21$ (2) $93 \div 3 = 31$

3 【角】 □に当てはまる数を書きましょう。

(1) 直角 = 90° (2) 半回転 = 180°

4 【四角形】 次の四角形の名前を書きましょう。

(1) 1組の向かい合う辺が平行な四角形 台形

5 【小数】 次の計算をしましょう。

(1) $2.4 + 3.5 = 5.9$ (2) $5.7 - 2.3 = 3.4$

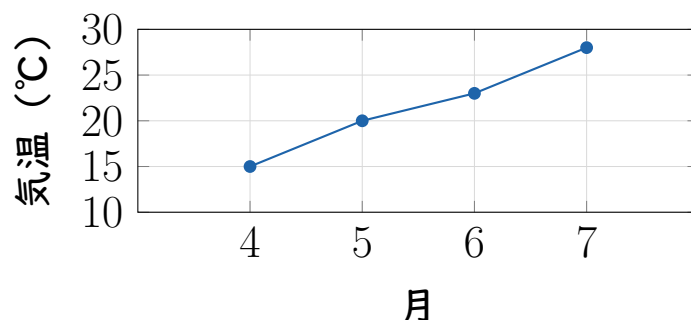
ポイント：各単元の基本をしっかり確認しましょう。

たしかめよう

標準

かいとう

1 【折れ線グラフ】 グラフを見て答えましょう。



(1) 気温がいちばん大きくあがったのは **6月から7月 (5° 上昇)**

2 【わり算】 筆算で計算し、たしかめましょう。

(1) $75 \div 4 = \mathbf{18}$ あまり **3** たしかめ: $\mathbf{4 \times 18 + 3 = 75}$

3 【角】 三角定規を組み合わせて、 75° を作るにはどの角を使いますか。

$$\mathbf{30^\circ + 45^\circ = 75^\circ}$$

4 【小数】 次の□に $>$ 、 $<$ 、 $=$ を入れましょう。

(1) $0.8 = 0.80$ (2) $1.5 > 1.49$

ポイント: わり算の「たしかめ」は、わる数 $\times$ 商 + あまり = わられる数

たしかめよう

応用

かいとう

- 1 【大きな数・わり算】日本の人口は約1億2000万人です。
47の都道府県で同じ人数ずつ分けると、1つの県は約何万人ですか。

式：12000万 ÷ 47 255万 **約300万人**

- 2 【角・四角形】平行四辺形の1つの角が 65° です。

向かい合う角： **65° (向かい合う角は等しい)**

となりの角： **115° ($180^\circ - 65^\circ = 115^\circ$)**

- 3 【小数・わり算】85.5cmのリボンを3人で同じ長さに分けます。

式： $85.5 \div 3 = 28.5$ **28.5cm**

- 4 【折れ線グラフ】折れ線グラフと棒グラフ、どちらを使うべきですか。

折れ線グラフ

理由：時間による変化を表すのに折れ線グラフが適しているから

ポイント：複数の単元を組み合わせ考えてみましょう。

たしかめよう

思考力

かいとう

1 1 学期に学んだことについて、せつめいしましょう。

(1) 「億」と「兆」の関係をせつめいしましょう。

1 兆は 1 億の 1 万倍。億が 1 万こ集まると 1 兆になる。

(2) わり算で「あまり」が出たとき、正しいか確かめる方法は？

わる数 $\times$ 商 + あまり = わられる数 になるか確かめる

2 次のことがらについて、正しいものには○、まちがいには×を書きましょう。

(○) 折れ線グラフの線がななめに上がっていると、ふえている

(×) 辺が長いと、角も大きい

(○) 正方形は、ひし形の仲間といえる

(○) 0.3 と 0.30 は同じ数

3 1 学期で学んだ中で、いちばんむずかしかったことは何ですか。

(例) わり算の筆算。手順が多くてとちゅうで間違いやすいから。

ポイント：自分で考えてせつめいすることで、理解が深まります。

たしかめよう

まとめ

かいとう

1 【大きな数】 次の数を数字で書きましょう。(各 8 点)

(1) **840000000** (2) **35000000000000**

2 【わり算】 筆算で計算しましょう。(各 10 点)

(1) $96 \div 4 =$ **24** (2) $87 \div 5 =$ **17** あまり **2**

3 【角】 □に当てはまる数を書きましょう。(各 8 点)

(1) $30^\circ + 60^\circ =$ **90°** (2) $45^\circ + 45^\circ =$ **90°**

4 【四角形】 次の問いに答えましょう。(各 8 点)

(1) 2 組の向かい合う辺がそれぞれ平行な四角形 **平行四辺形**

(2) 4 つの辺の長さがすべて等しい平行四辺形 **ひし形**

5 【小数】 次の計算をしましょう。(各 8 点)

(1) $3.4 + 2.8 =$ **6.2** (2) $7.5 - 4.6 =$ **2.9**

6 【総合】 正しいものに○をつけましょう。(10 点)

(○) 正方形は平行四辺形である (○) $0.5 = 0.50$

【単元のポイント】

たしかめよう（1学期まとめ）

4年生 算数 第7単元

1 学期の学習内容

この単元では、1 学期に学んだ 6 つの単元を総復習します。

- Unit 01：一億をこえる数
- Unit 02：折れ線グラフ
- Unit 03：わり算の筆算（1 けたでわる）
- Unit 04：角とその大きさ
- Unit 05：垂直・平行と四角形
- Unit 06：小数

◆ 各単元の重要ポイント

【一億をこえる数】

- 億・兆の位取り（4 桁ずつ区切る）
- 大きな数の読み書き
- 10 倍、100 倍、10 分の 1 の関係

【折れ線グラフ】

- 時間による変化を表すグラフ
- 線の傾きで変化の大きさが分かる
- 棒グラフとの使い分け

【わり算の筆算】

- たてる→かける→ひく→おろすの手順
- あまりの確かめ（わる数 $\times$ 商 + あまり = わられる数）

【角とその大きさ】

- 直角 = 90° 、半回転 = 180° 、1 回転 = 360°
- 三角定規の角： 30° 、 45° 、 60° 、 90°
- 辺の長さは角の大きさに関係しない

【垂直・平行と四角形】

- 垂直： 90° で交わる、平行：交わらない
- 台形（平行 1 組）、平行四辺形（平行 2 組）、ひし形
- 平行四辺形の性質：向かい合う辺・角が等しい

【小数】

- $0.1 = 1 \div 10$ 、 $0.01 = 1 \div 100$
- 小数のたし算・ひき算は小数点を揃える
- 大小比較： $0.7 = 0.70$

◆ このプリントの使い方

1. 基礎：各単元の基本問題（つまりき確認）
2. 標準：単元横断の標準問題（定着確認）
3. 応用：複合的・発展的な問題
4. 思考力：説明問題・考える問題
5. まとめ：100 点満点のテスト形式